

チャレンジするならTOKYOの町田から!

市では、「町田市産業振興計画19-28」を策定し、「ビジネスに、働く人に、心地よいまち」の実現に向け、「立ち上げる」「拡げる」「つなぐ」の3つのチャレンジの促進・支援と、「ビジネスしやすく、働きやすいまちづくり」からなる4つの柱

を設け、取り組みを進めています。「立ち上げる」チャレンジでは、創業支援プログラム「町田創業プロジェクト」などさまざまな形で、起業・創業の魅力を発信し、支援しています。

問産業政策課 ☎724・2129

「町田市産業振興計画19-28」
詳細はこちら



町田新産業創造センターが実施する『まちだ女性創業スクール』を受講した金子静香さんは市内で『soup-yaSEKAI.』を開店しました



まちだ女性創業スクールに通うきっかけ

同スクールを卒業した女性創業者の方々にお話を伺う機会があり、事業計画の作成、融資の苦勞を知り、早い段階で勉強する必要があると思いました。

起業してのやりがい

『soup-yaSEKAI.』と子ども食堂の開設を同時にしたことで、興味を持ってくださる方が多かったです。地域の方々や企業、団体とのつながりが生まれ、今後の糧になっていくのだと思います。

スクールに通ったメリット

挑戦は勇気のいることですが、「スクールに参加する」という一歩を踏み出したことで、同時期に起業という目標を持つ心強い仲間と知り合えました。仕事が始まると、多くの情報に接し迷うことも多々ありますが、相談先があるのはとても心強いです。

若者創業スクール事業 U-25ビジネス創造プログラム

市では、町田新産業創造センターと協力し、25歳以下の若年層を対象にオンラインで行う7日間の集中型プログラムを実施します。ビジネスについて知らない人でも一から学ぶことがで

き、自分のやりたいことや実現したい世界観を表現したうえで、商品開発やビジネスモデルづくりをワークショップ形式で実践します。

若者創業スクールの第1期参加者にお聞きしました



参加のきっかけは?

- **吉田さん**
一つのアイデアを商品・サービスにどう結びつけていくのか、その思考方法に興味がありました。
- **あみさん**
イベントに参加し、商品開発に携わっていない自分にもなるほどと思うことが多かったからです。
- **こーちゃん**
起業のアイデアをブラッシュアップしたいと思い参加しました。

スクールで学んだことをどのように生かしたいですか?

- **吉田さん**
将来、起業でなく、就職したとしても企画分野などで生かせそうな内容です。最後まで精いっぱい頑張りたいです。
- **あみさん**
地域活性化に関心があり、そこに貢献できるものを作っていきたいです。
- **こーちゃん**
自分の行動で、人を笑顔にしたいと思っています。友だちを作るマッチングサービスを考えています。

第2期申し込みを開始します



創業スクール授業風景

「自分のアイデアをビジネスの形にしてみたい」「ビジネスについて詳しく学んでみたい」「何か新しいことにチャレンジしてみたい」という方におすすめです。

事前に体験したい方に向けて、2時間の体験型ワークショップを9月24日に開催します。その後、第1期と同様に7日間で集中型プログラムを実施します。

日程など詳細はこちら



町田市のさまざまな支援策

◆町田創業プロジェクト

町田新産業創造センターや町田商工会議所、民間創業支援施設(BUSO AGORA)、地域金融機関が連携して町田市で創業を目指す方をサポートします。事業計画の立案・資金調達・販路開拓・人材育成などの相談対応から、知識を養うセミナーの開催など、創業者のステージに合わせた総合的な支援を行います。

◆まちだキッズアントレプレナープログラム

IT(AI)・お金(金融)・知的財産などのさまざまなテーマを学びながら、起業・創業に必要なチャレンジ精神や創造性、探求心、コミュニケーション力などを育成します。



◆町田市中企業融資制度(創業資金)

市内の経済活動の健全化及び円滑化を目的として、市内の取扱金融機関が中小企業者に対し、実行した融資について利子の一部を補助しています。さらに、町田創業プロジェクトの特典を利用すると、実質利子が無料となります。

融資・企業立地支援制度など詳細はこちら



今も未来も大切に
町田市のSDGs

